

# TRAIL

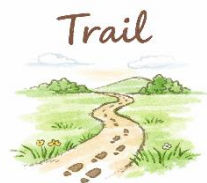


大阪府教育センター附属高等学校 校長通信 No.2 令和8年5月発行

今年の3月、WBCが行われていたころのこと。「大谷翔平は三流だと思う」そんな投稿がインターネットで話題になりました。理由は「寿司職人としては三流だから」もちろん大谷選手は寿司職人ではないので、当たり前のことを言っているだけなんですけどね。でも、この少し不思議な投稿が面白いと感じた人たちが、職業を入れ替えて同じ形の文章を投稿し始め、「ミーム化」と呼ばれる広がり方をしました。「ミーム化」という言葉、私は初めて知って…「情報やアイデア、振る舞い、文化的要素が、人々の間で模倣や変容を経て広がっていく様子を指す概念」のことだそうです。この投稿を見て、おもしろい考え方だなと思ったんです。人はつい、ひとつの物差しで人やものを見てしまいがちです。でも、ちがう物差しで世界を見てみると、敬遠していた人のちがう一面を見つけるきっかけになったり、実は苦手だと思っていたことが、自分の得意につながったり、…あなたの見ている世界が必ずしも、全世界を映しているとは限りません。**物差しの二刀流**、意識してみましょう。

## 2026 年本屋大賞受賞作品。

しっかりと読み応えのある本です（物理的にも、すごく重いです…）。その分、心にも、ずっしりと残るものがあります。「ものの見方」という点では、この本も考えるきっかけを与えてくれると思います。探究図書館で借りられますよ。



### ～ 私の本棚 ～

本と向き合った時間・記録はあなただけの大切な財産です。

1冊1冊との出逢いを大切にしましょう。

| 冊数 | 出逢った日 | 本のタイトル                                                                                    | 著者    |
|----|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 2  | 4/4   | イン・ザ・メガチャーチ                                                                               | 朝井リョウ |
|    |       | 感じたこと・考えたこと・覚えていたいこと                                                                      |       |
|    |       | 誰かのつくった「物語」に、自分はどう対応するのか<br>そもそも自分は、それが誰かのつくった「物語」だと気づけるのか<br>「自分」というものの危うさが切実に感じられるお話でした |       |